

## 2026年度第1学期 客員教員ゼミ

- 教員と学生が互いに意見を交わしながら進めていく学生主役の授業です。
- 放送大学の正式な授業ではありませんので、単位の修得は出来ませんが、学生のみなさんと
- 教員の方々との交流を深め、皆様の勉学の質を高めるために開催しています。
- みなさんの積極的なご参加をお待ちしています！

牧野 一穂 先生 ①5/13(水) ②5/20(水) ③5/27(水) ④6/3(水) 10:00~11:30

テーマ 鉛筆素描－自画像と落款作り－

このゼミでは、鉛筆を用いた自画像素描に挑戦します。鏡を見ながら自分自身と向き合い、線と面の強弱や濃淡を使い分けることで単なる似顔絵を超えた芸術的表現を目指します。授業後半では、朱文の落款を制作し、より作品の完成度を上げる試みを行います。

受講者が当日 用意する物 使わなくなったシャープペン、鏡、鉛筆素描用具一式、スケッチブック

田邊 秀二 先生 ①5/14(木)②5/28(木)③6/11(木)④6/25(木)⑤7/30(木)13:00~15:00

テーマ 化学分野の視点から環境問題を考える

このゼミでは、化学をベースとした環境問題を取り上げ、原因と解決策について議論します。学生本人で環境問題に関するテーマを選定し、調査した内容について毎回発表します。それぞれの環境問題について何が問題なのか、化学をベースとして議論しますので、高校から大学の化学の知識が必要で、その内容についても説明します。扱うテーマは、水環境、大気汚染、地球温暖化、エネルギー、リサイクル問題など様々です。テキストは特に準備しませんが、テーマについて必要な資料があれば、発表者自身で配布していただいたり、私の方で追加資料を配布したりします。自身のテーマについて、パワーポイントを使って発表します。ご自身のPCでプレゼン資料を作り、ゼミの時間に発表していただきます。これを毎回繰り返します。最終回でプレゼン資料が完成するように頑張りましょう。

内野 成美先生 ①5/29(金) ②6/5(金) ③6/12(金) ④6/19(金) 10:00~11:00

テーマ 子どもについて臨床心理学的視点から学びましょう

子どもの臨床心理学について、発達・問題行動・支援の基礎を学びつつ、ディスカッションを中心に理解を深めたいと思っています。多様な視点に触れながら、子どもの心のあり方や関わり方について柔軟に考える力を養うことができるようになることを目的としています。

藤村 誠 先生 ①6/12(金) ②6/19(金) ③6/26(金) ④7/3(金) 10:00~11:30

テーマ 画像処理入門

現在、デジタル画像処理技術の利用は一般的なものとなり、日常生活において様々な場面で接している。デジタル画像処理技術の利用において、その処理内容は特に知る必要はなく、アプリなどの操作方法がわかれば十分であるが、その処理内容が理解できればより高度な利用も期待できる。本ゼミでは、デジタル画像処理について、デジタル画像データの構造および Google Colab を利用して画像処理プログラム作成を学ぶ。ネットワークに接続可能なノートパソコンで実際にプログラムを作成する。

対象者：長崎学習センター所属の学生(選科・科目履修生も参加できます)  
名誉学生

- ◆ 受講料：無料
- ◆ 実施会場：長崎学習センター講義室
- ◆ 申込方法：Google フォーム(右図2次元コードより)  
電話 ☎:095-813-1317
- ◆ 申込期間：各ゼミの開始1週間前まで



- ※ 締切日を過ぎても受付可能な場合がありますのでお問い合わせください。受講可否については、締切日以降、随時メールでお知らせします。



黒田 直敬 先生 ①7/1(水) ②7/8(水) ③7/29(水) ④8/5(水) 13:30~14:30

テーマ 出島から始まった西洋科学

江戸時代、長崎は出島を通して唯一西洋に開かれた窓口であり、近代薬学・化学をはじめとして様々な西洋科学が伝わった地でもある。本ゼミでは、薬学、化学および医学を中心に西洋から伝わった色々な科学を解説し、日本の近代化に貢献したビュルガー、ハラタマ、ゲールツなどの外国人や上野彦馬、長与専斎、長井長義らの業績を中心に、彼らの果たした役割について簡単な紹介を行う。

深浦 厚之 先生 ①7/2(木) ②7/9(木) ③7/23(木) ④7/30(木) 10:00~11:30

テーマ 現代日本社会への道程－技術革新の軌跡－

現在の私たちの社会生活は、過去の多くの技術革新に支えられています。今では当たり前の文明の利器もかつては人々を瞠目させる大発明でした。この演習では、NHKでかつて放送された「プロジェクトX」からいくつかの回をピックアップし、(1)DVDの視聴、(2)そこから学ぶべきことについてのディスカッション、(3)簡単なレポートの作成とプレゼンテーション、という流れで進めます。

山下 敬彦 先生 ①7/25(土) ②8/1(土) ③8/8(土) ④8/22(土) 13:30~15:00

テーマ 課題の発見と解決の技法

日常生活で遭遇する問題・課題から業務上の課題あるいは研究課題まで、どのような課題にも対応できる、課題発見・解決の技法についてゼミを通して理解する。特に、卒業研究等に活用してもらいたいので、研究を前提とした課題の発見・探求の方法を始め、情報収集の方法、解決に向けたアイデアの創出の方法、解決案の策定と検証の方法など、以下の順序で段階を踏んで解説する。

- ① 問題・課題とは？
- ② 情報収集と課題の明確化・根本の深掘り
- ③ 課題解決のアイデアの発想
- ④ アイディアの収束、解決策の創出・検証